



方城診療所長 浅野茂利

### みなさんの健康を守る役目を担って

**今**回は広報への寄稿も2回目となりましたので、方城診療所のことについてもう少し詳しく話をさせていただきます。

当診療所の特徴は、整形外科と内科・小児科医が常勤で勤務していることです。常勤という言葉は聞きなれないかもしれませんが、わかりやすく言うと方城診療所に籍をおいていて、たいたい常に診療所にいるということです。私は整形外科医ですが、医療の基本は内科にあると医者に成り切ったの頃から感じています。命に直結する癌、心筋梗塞や脳血管疾患の診断、生活習慣病として多くの患者さんがいる糖尿病、高血圧、高脂血症の病気の治療管理など、人が生きていくための基本の大部分に關係することが多いからです。幸い日本には内科の医師が最も多いので、地域住民の健康を守ることでできています。当診療所でも前所長の武富先生から牟田先生に内科診療が引き継がれて1年が経過しましたが、以前に劣らずしっかりと地域医療の基本が守られ、所長の私としては全幅の信頼をおいています。

もその仕事ぶりを見ています。そして、これに加えて小児科の診療・治療が専門的に可能になっている現状は、是非多くの方に知っていただきたいと思っています。

内科の病気が安心して診てもらえるとなつて、次に困ること何が多いかという高齢者を中心とした痛みの病気ではないでしょうか。肩こり、腰痛、膝の痛みなど、歳を重ねるごとに経験する方が増えてきます。手足など体の痛みを持っている人の数だけ言えば、内科の病気を持っている患者さんよりも多いかもしれません。この痛みの治療を担当するのが整形外科の役目です。当診療所は常勤医が整形外科と内科・小児科ですから、多くの住民の方が日頃から頼れる身近な診療所ということになります。また、常にそうありたいと考えています。

なお、常勤とはいえない患者さん宅に訪問診療に出かけたり日進月歩の医学知識を向上するため研修など時間帯によっては不在のこともあるので下表を覚えていただければ幸いです。

医療機関の連携が重要なこと

とは最近に始まったことではありませんが、これからはますます連携を密にしていきたいと感じています。当診療所ではできない検査や治療も多くあります。診察や検診で発見された病気やひびくけがなどの中には、入院や手術が必要となる場合があります。高度な治療が必要となれば田川市立病院、社会保険田川病院、飯塚病院、背損センターなど、また適切な入院治療が必要となればコズモス診療所や牟田町立病院などに紹介させていただきます。それぞれの医療施設で持ち味を活かして役割分担できていて、患者さんにとっては一番いい治療が受けられるので、はなはなかと考えています。

診療所は住民の皆さんの健康を守る役目を担っています。これからも病気をやがえます一番の窓口になって、近くで治せる時は近くで、必要な時には最も適切な治療が受けられる医療機関を紹介できるよう努めてまいります。ご不便、ご迷惑もごめいください。



#### INFORMATION・方城診療所

診療科	時間帯	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	浅野	浅野	浅野	浅野	浅野	浅野
	午後	訪問診療 浅野	浅野	浅野		浅野	
内科 小児科	午前	牟田	牟田	牟田	武富	牟田	牟田
	午後	予防接種 牟田	訪問診療 牟田	予防接種 牟田	武富	予防接種 牟田	

- 整形外科は月曜日の午後1時30分から3時ごろまで訪問診療。
- 内科・小児科は火曜・木曜日に応援の内科医師がいます。
- 土曜日は隔週交代で診療をおこないます。
- 詳しくはお問い合わせください。☎ 22-0242

## ふくちの健康 お悩み相談所

→全身性のウイルス感染症ですから、安静、保温、栄養などに気配りをしてあげてくださいね。



こんなどき  
**子どもが「リンゴ病」になりましたが、保育園には行けますか？**

No.2 コーナー担当医 方城診療所・牟田広実 副所長

#### アドバイス

「リンゴ病」は、正式には伝染性紅斑（でんせんせいこうはん）といい、ヒトパルボウイルスB19というウイルスによっておこります。症状としては、両頬の赤い発疹、手足の網目状の発疹であり、かゆみを伴うことがあります。発疹以外の症状はないことが多いですが、たまに微熱、頭痛、関節痛がみられます。発疹は、日光に当たったり、お風呂に入ったりすると赤みが増すことがあります。また、いったんひいた発疹が、また出てくることがあります。ですから、外出には注意が必要です。ご質問のうつるかどうかが、発疹が出たときにはもう他の人にはうつりません。ですから、熱などの症状がない限り保育園や学校は普通通りに行ってかまいません。ただし、お母さんが妊娠している場合は産科の先生に相談してください。妊婦さんがリンゴ病に感染すると胎児水腫（たいじすいしゅ）という病気を合併する可能性があります。

- その他の感染症で保育園や学校を休まないといけない期間は、以下のとおりです。
- インフルエンザ：解熱後2日経過するまで
  - 麻疹：解熱後3日経過するまで
  - 風疹：発疹がなくなるまで
  - 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）：耳下腺のはれがなくなるまで
  - 咽頭結膜炎（プール熱）：症状の消失後2日を経過するまで
  - 水痘：全ての発疹がかさぶたになるまで
  - 百日咳：特有の咳がなくなるまで
  - 手足口病・ヘルパンギーナ・マイコプラズマ：全身状態が回復するまで

健康に関するお悩みにアドバイスします。広報・広聴係まで電話かメールでお気軽にお寄せください。☎ 22-7766・アドレス s.kouhou@town.fukuchi.lg.jp

#### Daycare Disease prevention

## 心と体…ほっとする デイケアセンター福智

### No.2 「フットケアについて」デイケアセンター福智

足は第2の心臓といわれ、私たちの健康と密接に關係しています。特に高齢者や歩行が不自由なかなた、運動量に制限がある場合は下肢静脈の流れが悪くなり、冷感・変色・乾燥や浮腫（むくみ）などがでてきたりします。それらの諸症状を改善するために、足のケアを行うことで血流を正常化し、疲労回復を促し、心身のリラックスを図ることができます。

- ◆フットケアいろいろ◆
- 足浴：暖かいお湯に足を浸し、心地よい気泡を振動で足を刺激します。
- フットマッサージ：手指で軽く押しながら、ゆっく〜くマッサージする事で足のすみずみ（毛細血管や細小静脈）にまでいきわたる血液を自然に大静脈に戻

- ◆セルフケア◆
- ①約38℃のお湯をバケツに足首までつかる程度入れ15〜20分くらい浸します。
- ②そのときお風呂に入れてもいいです。
- ③その後、足の指の端までしっかりと水気を拭き取り、手指でマッサージします。

■当施設では開設時からフットケアに取り組んでいます。

①セルフケア



←メドマー：足先から太ももまでを空気圧でマッサージします。圧力や時間は自由に調整できます。

■フットケアセンター福智 ☎(096)22-0111